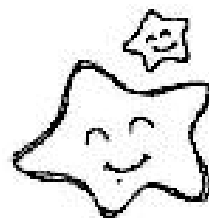


# QSK にぬふあぶし

No.252

ね  
子の方向の星



## 新年のごあいさつ

公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会  
会長 山田圭吾

あけましておめでとうございます。

新年を迎えることができましたことに感謝し、旧年中の様々なことで皆様に支えられましたことにも、感謝申し上げます。

さて、12月3日から9日までは、障害者週間として制定されています。その期間中の12月7日、名護市辺野古でアメリカ軍の新基地建設反対のための「障害者・辺野古の集い」が開催されました。

基地建設に反対で、現地に行って座り込みに参加したいけれど、「目や足が不自由なために、周囲に迷惑をかけてしまうのではないかとためらっていたり、「何もできないのが悔しい」との声があり、誰でも声をあげていいのだと、企画されたものでした。

当日は、他府県からも車イスの方や目の不自由な方、見た目では障害者と気が付かれない内部障害や精神障害の方たちも参加していました。うるま市の家族会からも参加し、普段から疎外されている障害者が、戦争になるとますます排除されることになり、さらに戦争によって新たな障害者が生まれることになるので、戦争に繋がることに反対しようと訴えました。

今年は、沖福連の創立30周年を迎えます。障害のある人もない人も、誰でも人権が尊重され、共に喜びをもって生きることができる社会を作るために、支えあいながら活動していきましょう。

【那覇市地域生活支援センターなんくるからのお知らせ】

～家族相談員による相談窓口 専用電話番号のご案内～

精神障がい者家族相談員は、精神障がいを抱える当事者の家族を、家族の立場からサポートしてきた経験を活かして、同じように精神障がいを抱える家族や当事者の悩みについて、電話相談や来所相談などで対応する活動です。

活動時間 毎月第1～4週の火曜日と水曜日 午後1時～午後4時

070-5499-2141

来所相談は事前予約制で、祝祭日や年末年始休みです。

予約の連絡も上記の時間で、ご連絡ください。

## 『なんくるのつどい』ってな～に？

みなさん、なんくるで毎週土曜日の14:30から開催している『つどい』を、ご存知ですか？

つどいは、各週1つのテーマについて参加メンバーみんなでお話をするプログラムで、①言いつばなし・聞きっ放し ②他の人の意見に否定的なことは、言わない という2つのルールのもとでおこなっています。

つどいの最後には2分間スピーチで『今週起こった出来事』や『嬉しかったこと』など、日頃思っていることや考えていること、感じたことなどを自由に語って、もらっています。

他の方たちの意見を聞くことによって、新しい発見があったり、共通点を発見できますし、「話す」ことでストレスの発散にもつながります。まずは見学からでもいいので、『なんくるのつどい』に参加してみませんか？

**つどい開催日時：毎週土曜日 14:30～15:40 参加費無料**

他にも那覇市内では、ふれあいセンターやハーネス、名護市は地域生活支援センターウェブで、つどいを開催しています。そして、つどい情報はメンバーズクラブふれあい発行の『かわら版』に毎週掲載されています。なんくるの受付カウンターにも置いてありますので、ご一読ください。

もっと、『かわら版』が気になる方は、FAX：098-953-6276  
eメール：hanesu444@nirai.ne.jp まで、ご連絡ください。

## 第4回 こころんピック

(第17回 沖縄県精神障がい者ソフトバレーボール沖縄県大会)

### 参加チーム大募集

日時:平成30年2月28日(水)~3月2日(金)

試合開始11:00~16:00

場所: 沖縄県総合運動公園体育館

(住所: 沖縄市比屋根5-3-1)

★参加費 (病院・クリニックチーム10,000円、福祉事業所・地域支援センターチーム5,000円)

★他施設等との合同チームでの参加可。

★男女混成チームの6人制です。

★優勝チームは、九州大会へ派遣があります。

【参加申込期間:平成30年1月9日(火)~1月19日(金)】

(申込書は、沖縄県精神保健福祉会ホームページからダウンロード出来ます。)

ホームページは <http://www.okifukuren.org/>

主催: 沖縄県、沖縄県精神保健福祉会連合会

協力: 沖縄県バリアフリーバレーボール協会

沖縄県ソフトバレーボール連盟

沖縄県障害者スポーツ協会、県内大学生(ボランティア)

【問い合わせ】公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会(事務局)

電話:098-889-4011 (担当:大城、比嘉)

# てるしのワークセンター 園芸班

ハイサイ～！！てるしのワークセンター園芸班です。

私共、園芸班9名の今後の夢を語りしたいと思います。

現在、温室と約400坪の広大な畑の準備の真っ只中です。

パパイヤを80本、はんだま、よもぎ、ウイキョウ、ごーやー、玉ねぎ等の栽培を検討しています。なぜ、そのような種類になったと思いますか？。それは、出荷先からの依頼です。

そのような流れのある中、「軍手、長靴、作業服」を合言葉に、額に汗して奮闘中です。



農家さんの様には上手に出来ませんが、チームワークでは負けません。

来年、春の収穫の際には近隣の保育園、親子に向けて収穫の案内をし、収穫した作物を調理するイベントを役場にも提案中です。

私達は、畑を通し、地域とふれあいながら、たくましくなっています。

指定障害者福祉サービス事業所 てるしのワークセンター 098-889-4011

## ◎編集後記◎

「今年できなかったことを来年にやろう！」毎年この時期に、意気込んでいる自分。そんな自分を好きになり始めている今日この頃。この感覚こそが、去年できなかったことかもしれない(か)

編集：公益社団法人  
沖縄県精神保健福祉会連合会  
会長 山田 圭吾  
〒901-1104  
沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1  
てるしのワークセンター内  
電話 098-889-4011 FAX098-888-5655  
E-mail [terushino@castle.ocn.ne.jp](mailto:terushino@castle.ocn.ne.jp)  
発行：九州障害者定期刊行物協会  
〒812-0024 福岡市博多区綱場町 1-17  
福岡パーキングビル 4階  
電話 092-753-9722 FAX092-753-9723  
定 価：10円(会費に含まれる)